

大阪府入札監視等委員会 入札監視第2部会 平成24年度第3回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成25年2月13日(水) 午後1時30分から午後4時30分
- 2 場所 大阪赤十字会館4階 401会議室
- 3 出席委員 4名
- 4 審議対象期間 平成24年8月1日から平成24年11月30日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格250万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格100万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格100万円(物件の借入れについては、80万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格160万円を超えるもの)総契約件数550件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	大阪府宮富田林北大伴住宅簡易耐火住宅撤去工事(第2工区)	42,640,500
	一般競争	大阪府北河内府民センタービル計画保全整備外1件機械その他設備改修工事	33,390,000
	一般競争	大阪府立金剛コロニー生活棟(すぎのき寮E棟)屋根改修工事	26,250,000
	一般競争	大阪府立能勢高等学校外2校特別教室空調設備工事	43,134,000
	一般競争	大阪府淀川警察署三国本町交番新築工事	25,042,500
	一般競争	大阪府柏原警察署女性当直室等改修工事(その2)	4,679,850
	随意契約	大阪府大淀警察署天神橋七丁目交番新設工事	34,125,000
測量・ 建コン	一般競争	大阪府宮百舌鳥梅町住宅耐震改修工事地質調査業務	7,266,000
	一般競争	大阪府立泉陽高等学校外2校特別教室空調設備工事監理業務	1,732,500
委託役務	一般競争	教育総合情報ネットワーク整備事業研修用機器等(前期分)の賃貸借	110,590,200
	随意契約	大阪府立高等学校CADシステム・高度情報システム機器(平成24年度後期)の賃貸借	250,413,660
	随意契約	大阪府西警察署他放置車両確認事務等業務	429,313,668
物品	一般競争	書ききり型撮影媒体(SDメモリーカード)の購入	22,743,000

6 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【大阪府営富田林北大伴住宅簡易耐火住宅撤去工事（第2工区）】</p> <p>○本件に応札可能な業者は50者以上あるとのことだが、実際の応札者は24者であり、うち失格者が21者と多い。どう考えられるか。</p> <p>○失格者が多いが、最低制限価格の設定は適切だったのか。また、算定方法は十分周知されているのか。</p> <p>○本件は、同じ府営住宅の4つの工区の中の1つだが、他の工区での傾向はどうか。</p>	<p>○本件は、府営住宅の撤去工事であり、住宅街での工事であるため、騒音や進入路の問題などを考慮して、応札者は24者となったと考えられる。また、失格となった者のうち、最低制限価格に近い額で応札した者も多数いることから、最低制限価格を狙った結果、失格者が多くなったと考えられる。</p> <p>○建設関係の物価に関する資料や、実勢価格、見積りなどにより予定価格を算定し、そこから最低制限価格を算定している。その算定式については、ホームページに掲載し、周知を行っているが、算定式は同じでも工事内容によって、最低制限価格の設定率は上下する。</p> <p>○落札率については、87%から88%程度でほぼ同じだが、応札者に対する失格者については、本件が一番多く、他は、9者中4者、21者中8者、39者中15者となっている。</p>
<p>【大阪府北河内府民センタービル計画保全整備外1件機械その他設備改修工事】</p> <p>○落札率が約96%と高いが、どう考えるか。</p> <p>○3者が失格になっているが、予定価格の設定プロセスは適正だったのか。</p> <p>○何か改善策は考えているのか。</p>	<p>○本件は1回目の入札が不調で、2回目の入札で落札者が決まったもの。1回目は応札者が6者で、うち3者が最低制限価格未満で失格となり、3者が予定価格超過であった。後者の3者で2回目の入札を行ったが、その際に、1回目の最低札の金額は示しているのので、その金額まで下げるのが困難と判断した2者が辞退し、何とか下げて応札した1者が落札したものと考えられる。</p> <p>○本件の受水槽やポンプ等の機器については、それぞれ数者から見積りを徴収し、それに、これまでの事例を踏まえて、所定の率を掛けて入札価格を決定しており、予定価格が高いということはない。ただ、機器費の割合が大きいので、応札者のメーカーに対する価格交渉力により、応札価格にかなりばらつきが出てくるものと考えられる。</p> <p>○これまでは予定価格の設定にあたって、見積りを採用した業者名は公表していなかったが、現在、改善策として、見積りを採用した業者名の公表を試行しているところである。本年3月以降に本格実施する予定なので、応札価格の精度は上がってくるものと考えている。</p>

<p>○3千万円程度の工事で、応札者が6者というの少ない感じがする。利益率が低いとか、工事の内容的に何かあるのか。</p>	<p>○利益率が低いということはないが、秋口以降は、発注工事案件が多くあり、規模の大きい案件に参加する傾向がある。本件と同時期に出した同程度の案件も、本件と同程度の参加者であった。</p>
<p>【大阪府立金剛コロニー生活棟（すぎのき寮E棟）屋根改修工事】 【大阪府立能勢高等学校外2校特別教室空調設備工事】</p> <p>○金剛コロニーの案件については、申込者42者のうち失格者が35者もいる。失格者の応札価格で一番高いものは、最低制限価格と2万円しか変わらない。ランダム係数処理をしなければ落札していたのか。</p> <p>○金剛コロニーの案件は、結果的に、失格者と辞退者をあわせると41者あり、残った1者が落札となっている。能勢高等学校等の案件と併せ、これらの結果を踏まえて、どう対応していくのか。</p>	<p>○金剛コロニーの案件については、ランダム係数処理の結果を後日確認すると、ランダム係数処理の上下の振れ方次第では、落札候補者になり得た。一方、能勢高等学校等の案件については、4者が失格となっているが、ランダム係数処理の上下の振れ方に関係なく、落札はできなかった。</p> <p>○最低制限価格の算出方法が今年度から変更になっている。最低制限価格の算定式は入札公告に掲載しているが、今回の入札結果を踏まえ、以降の入札案件については、変更前の計算式と変更後の計算式のどの部分をどう変更しているかという新しい説明資料を作成し、入札公告に掲載することとして改善を図っている。</p>
<p>【大阪府淀川警察署三国本町交番新築工事】 【大阪府柏原警察署女性当直室等改修工事（その2）】</p> <p>○警察署のような施設は、ある程度設計の規格が決まっていて、モジュール設計のようにコストを下げた建築の基準をクリアするようにしているのか。</p> <p>○予定価格の設定もある程度標準化されており、適正な能力を持っている業者は、きちっと積算して応札してくるので、公正に競争されている案件だと思う。ただ、もっと応札者がいてもよい感じはするが。</p>	<p>○交番については、タイプ別に、部屋の配置等といった設計の規格はある程度決められている。</p> <p>○本件2件とも、規模の小さい工事であり、また交番は、工事現場に住宅が隣接している状況をふまえた対応も必要なので、それらを考慮し、辞退者等が多かったのではないかと考えられる。</p>
<p>【大阪府大淀警察署天神橋七丁目交番新設工事】</p> <p>○本件は、民間ビルの中に交番を設置</p>	<p>○交番の設置場所は、ビルの1階の一番よい場所であり、ま</p>

<p>するもので、効率的な工事のために、民間ビルの工事業者と随意契約で施工するのは妥当だと思うが、交番の設置場所を決定するにあたり、有利な条件等があったのか。</p> <p>○民間ビルの中に交番を設置するのは、それほど例が多くないと思うが、予定価格が積算しにくかったのではないか。価格の妥当性は確保されているのか。</p> <p>○アスファルト防水工事につき、ビル事業主が指定する事業者を使用することとなっているが、それは価格に影響していないのか。</p>	<p>た地代は無償使用となっている。</p> <p>○予定価格については、公共建築工事の積算基準等に従い、適正に算出している。今回の交番は、ビルへの組み込み交番なので、予定価格としても、一棟建ての交番に比べ、平米当たり7万円くらい安くなっている。</p> <p>○特に影響はなかった。</p>
<p><b>【大阪府営百舌鳥梅町住宅耐震改修工事地質調査業務】</b></p> <p>○本件の地質調査は、単なる地質調査ではなく、特殊な検査を含むということだが、失格した業者は、応札金額の非常に低い者が多い。この業務に精通していない者が多く参加したということか。</p> <p>○特殊な調査が入った業務であることは、入札公告の中では確認できるのか。</p> <p>○特殊な内容の業務であるが、事業の成果として満足できるものが行われたか。</p>	<p>○府営住宅の案件で専門的な解析調査を入れるのは、今回が初めての試みだったので、履行可能業者の数を事前に調査したところ、50者程度いるとのことだった。開札後、失格者に聴き取りを行ったところ、一般的な地質調査だと思いついていたとか、掘削をする調査を見落としていたとかの回答であった。</p> <p>○入札公告の中で業務内容を入れており、さらに、入札参加の手続後に、設計図書をダウンロードして、詳細の確認も行うことができる。</p> <p>○入居者が住んだままで調査を行う必要があるなど、作業条件が厳しいところではあったが、円滑に業務が履行され、府が期待する結果も得られた。</p>
<p><b>【大阪府立泉陽高等学校外2校特別教室空調設備工事監理業務】</b></p> <p>○本件のような工事監理業務には、積算に際して一定の基準があり、適正に能力を持っている業者なら、それほど応札価格に誤差が出ないと思うが。</p>	<p>○工事監理業務は、直接工事現場に行って監理する人を配置する業務なので、積算の誤差は出にくい。応札額に差があるのは、手持ちの業務がない会社は安くでも受注したく、手持ちの業務がたくさんある会社は業務を行ってもよいと考える範囲の金額で応札するためと考えられる。また、設備関係の工事監理業務をする業者が非常に減っており、さらに、今回のような年度末の工事であれば、技術者の取り合いになり、若干高止まりになる場合もある。</p>

<p><b>【教育総合情報ネットワーク整備事業 研修用機器等（前期分）の賃貸借】</b></p> <p>○きちっと書かれた仕様書だと思う。 あまり細かく書くと、メーカーが限られてしまうのではないかと思ったが、本件は汎用性があるようになっていると思う。</p> <p>○1億円程度の規模の案件で、どの業者も予定価格に近い応札金額での競争となっているので、見積り段階で厳しいチェックをされたのではないかと思うが。</p> <p>○情報機器というのは、価格の差が大きかったり、最初安く受注して、あとでサービス料等で回収してくることがある。本件は、そういう所をチェックされているなという感じがする。</p>	<p>○仕様書の作成に当たっては、汎用機でできるという確認をとりながら行った。</p> <p>○事前に複数の者から見積りを取っている。落札率が95%程度と、あまり安くない印象を受けるのは、前回の落札率の93%を加味して予定価格を設定したからである。</p>
<p><b>【大阪府立高等学校CADシステム・高度情報システム機器（平成24年度後期）の賃貸借】</b></p> <p>○本件は、入札が2回不調となった結果、入札参加者に再度見積書を出させ、一番低い価格の者が予定価格以下で見積書を出したため、その者と随意契約をしている。かなり厳しく予定価格を設定したのか。</p> <p>○入札が2回連続して不調となったのが、少し気になるが。</p> <p>○ハードの部分とソフトの部分で切り離して、きちっと価格を見たということだと思う。これだけ入札不調となっても、最終的に予定価格以下に抑えて契約されたので、努力されたということだと思う。</p>	<p>○ご指摘のとおり、庁内のIT関係の部署とも相談し、かなり厳しい価格設定をした。</p> <p>○本件は、CAD・高度情報システムの賃貸借ということで、かなりの金額の専門ソフトが入っている。学校ごとに設置している学科が違うので、土木専用、建築専用といった多種類の専門ソフトをそれぞれ少ない数で調達する形となり、それらの価格が思ったほど下がらなかった。</p>

<p><b>【大阪府西警察署他放置車両確認事務等業務】</b></p> <p>○本件は、総合評価一般競争入札であるが、その中の技術評価点は、どのように決められているのか。</p> <p>○価格点のカウントの仕方は妥当であるのか。</p> <p>○総合評価における技術評価により、結果的には、応札金額が一番高い者が落札者となったが、それについてどう考えるか。</p>	<p>○平成18年度に本業務の委託を始める際、警察庁から「評価方法等」についてモデルが示されており、それをベースに、評価点や評価項目を設定している。</p> <p>○価格点は、経済産業省の「総合評価落札方式ガイドブック」に示す計算式により算出している。本業務は、人件費の割合が非常に高いため、価格点の差がつきにくいという特性がある。</p> <p>○今回の入札では、価格点と技術点の配分を見直し、前回よりも価格点の比率を上げたが、このブロックでは技術点の高い者が落札者となった。なお、別途入札を行った9ブロックの入札では、価格点の差が技術点の差を上回って落札しているものもある。</p>
<p><b>【書ききり型撮影媒体（SDメモリーカード）の購入】</b></p> <p>○書ききり型SDカードを製造しているメーカー自体は、1者しかないということだが、技術が変化してく中で、将来、証拠資料としての保存性が重要である。このカードのデータが読めなくなるリスクについてどう考えているか。</p> <p>○SDカードのメーカー自体は決まっている訳なので、どこが安く仕入れて提供してくれるかということか。</p> <p>○そのメーカーから直接買うことはできないのか。</p>	<p>○警察庁から指針が示されており、その質疑応答の中で、SDカードはかなり普及している商品なので、現時点ではまだそういう事態になることは想定していないとの事であった。しかし、将来的には別の記憶媒体に保管していくなどの技術開発も必要になるかも知れない。</p> <p>○その通りである。</p> <p>○メーカーに確認したが、直販はしていないとのことであった。</p>